

浜松市生活支援体制づくり協議体（第2層、ありたま圏域） 第1回会議 議事録

開催日時	令和2年8月6日（木）9時30分から11時10分まで
参加者	委員：9人 事務局：1人 その他：7人（高齢者福祉課：2人、東区長寿保険課：2人、包括支援センターありたま：1人、浜松市社協：2人）
場所	積志協働センター 301 講座室
内容	<p>1 議事 以下2点について協議が行われ、承認された。</p> <p>(1) 委員について 10名の委員が選出され、承認された。 任期については令和2年4月1日から令和4年3月31日までの2年間となる。</p> <p>(2) 会長・副会長の選出 委員からの推薦により、会長・副会長が選出され承認された。</p> <p>2 昨年度の振り返り 事務局より昨年度の協議体の開催日時、協議内容、決定事項等について報告。 [報告内容] ・昨年度は協議体会議を年4回（6/18、9/17、12/12、2/26）開催。 ・地域資源の把握と地域課題の抽出を中心に行い、下記の2点について話し合いを行なった。 ◇サロンの拡充...住民主体サービス（通所型）の検討 ◇移送の検討...現サービスの強化（家事支援でできるように検討）</p> <p>3 今年度の進め方 協議体会議の開催回数と開催時期について協議が行われ、下記の通りで決定した。 [決定内容] 開催回数は年3回、今後の開催時期は11月、2月の予定となった。</p> <p>4 協議事項 以下2点について協議が行われた。</p> <p>(1) サロンの拡充について ■委員より現在のサロン数について報告 [報告内容] ・昨年度9箇所だったサロンが、今年度は新たに大島町に1箇所できたことで10箇所になった。 ■高齢者福祉課より「住民主体サービス実施状況」について説明 [意見] ・書類が複雑で対象経費も限られている。書類のわりに対象になる経費が少なく使いつらい。変えていかなければ広まっていけない。 →書類の作成については高齢者福祉課で手伝えることが可能。書類作成を一緒に行い、支援する形を考えたいが、申請形式であり強制するものではない。 ・8/11（火）に予定されているサロン代表者会で、全体に向けて補助金の説明をしてもらいたい。イメージがしやすいような説明をお願いしたい。 ⇒サロン代表者会にて高齢者福祉課より補助金説明をしていただくこととなった。</p>

	<p>(2) 移送の検討  現状で課題となっている使用する車両に対する保険代の捻出と、利用者に支払っていただく料金について協議を行った。</p> <p>[意見]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(移送に使用する車両の) 保険代を補助金で使えるようにしてもらいたい。</li> <li>・<u>移送については、せめて保険代とガソリン代(行政で)負担してほしい。</u></li> </ul> <p>⇒上記下線部の回答を次回の協議体会議にて行政よりいただくこととなった。</p>
<p>今後の見通し等</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度第2回協議体会議を令和2年11月17日(火)9時30分～積志協働センター3階301講座室にて開催する。</li> <li>・協議体会議終了後の打ち合わせにて、次回は地域法人にも出席をしてもらい、意見を聞きたいとの依頼が委員よりあったため、法人の出席についても検討、調整を行う。</li> </ul>